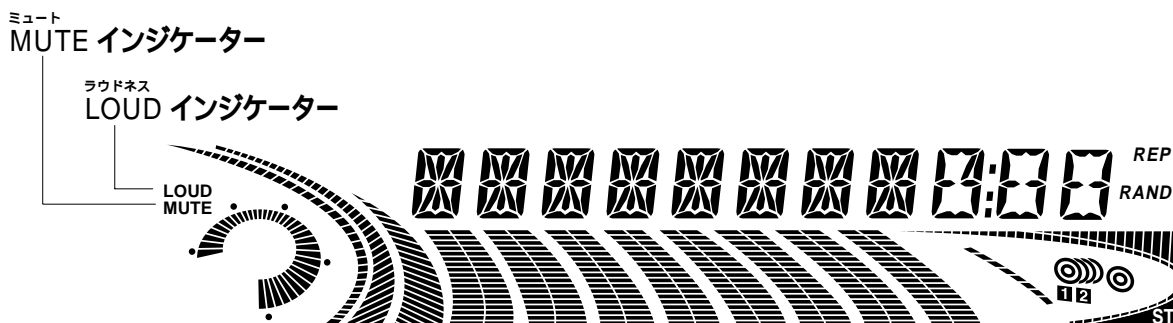


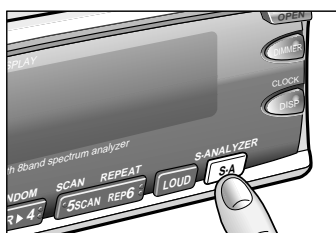
便利な機能

便利な機能の表示



スペアナ表示を切り替える

スペアナ表示を7パターンの中から選ぶことができます。



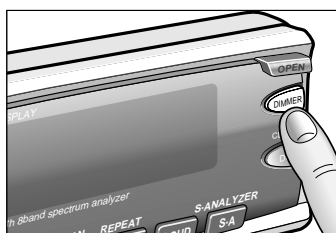
S・A ボタンを押す。

- ボタンを押すごとに、スペアナの表示パターンが切り替わります。

ディスプレイの明るさを設定する

ディマー

車のスモールライトが“ON”または“OFF”のときのディスプレイの明るさを、それぞれ設定することができます。
[初期設定：ライトON時 ... MID, ライトOFF時 ... HIGH]



DIMMER ボタンを押す。 リモコンの場合には、1秒以上押しません。

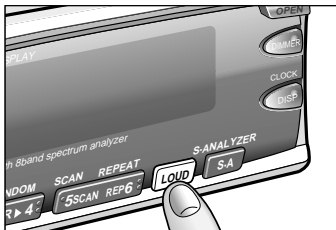
- ▶ DIMMER HIGH : 照明が明るくなる。
- DIMMER MID : 照明が、中間の明るさになる。
- DIMMER LOW : 照明が暗くなる。

便利な機能 (つづき)

小音量のときにメリハリのある音にする

ラウドネス

小さな音量で聴いているときの、低・高音の不足感を補正して、メリハリのある音にすることができます。
[初期設定：OFF]



LOUD ボタンを押す。

- ボタンを押すごとに、ラウドネスが “ON/OFF” します。

LOUD OFF : 通常の音。

LOUD ON : 小音量のとき、低音と高音が強調される。

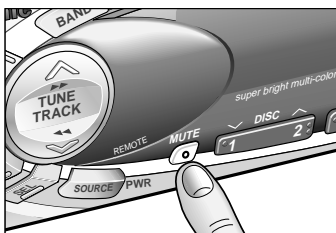
- ラウドネスが “ON” のときは、LOUDインジケーターが点灯します。

一時的に音を消す

ミュート

一時的に、消音することができます。

[初期設定：OFF]



MUTE ボタンを押す。

- ボタンを押すごとに、ミュートが “ON/OFF” します。

MUTE OFF : 通常の音量。

MUTE ON : 消音される。(音が出なくなる)

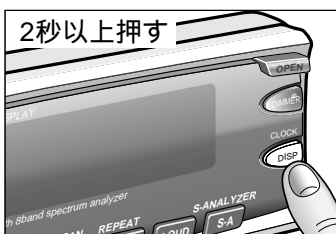
- ミュートが “ON” のときはMUTEインジケーターが点灯し、文字表示部の “MUTE” 表示が点滅します。

MDタイトルをスクロールする

MDタイトルスクロール

MDチェンジャー接続時の機能です。

MDタイトル表示 (P.27 参照) は、連続してスクロールさせたり、静止させたりすることができます。
[初期設定：ON]



MDタイトル表示中に、DISP ボタンを 2秒以上押す。

- ボタンを押すごとに、MDタイトルスクロールが “ON/OFF” します。

SCROLL ON : MDタイトル表示が、連続してスクロールする。

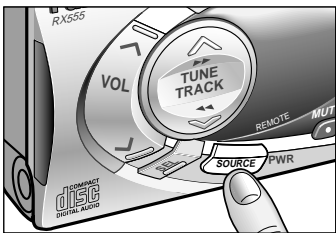
SCROLL OFF : MDタイトル表示が一周スクロールしたあと、静止する。

外部機器の音声を聴く

AUX

後面のAUX入力コードに外部機器の接続が必要です。

後面のAUX入力コード（外部入力）に外部機器を接続すると、その音声を聴くことができます。操作は、接続した各々の外部機器で行います。詳細は、接続した機器の取扱説明書を参照してください。



SOURCE ボタンを押して、AUX にする。

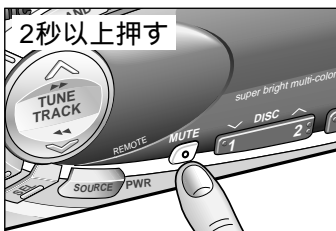
- 接続してある外部機器の音声に、切り替わります。

ナビの音声案内を聴く

ナビミュート

別売のナビゲーション（CN-DV2000D等）の接続が必要で

本機とナビゲーションのナビミュートコードを接続すると、ナビゲーションの音声案内のとき、自動的に本機の音を消音することができます。 [初期設定：ON]



MUTE ボタンを 2秒以上押す。

- ボタンを押すごとに、ナビミュートが“ON/OFF”します。

MUTING ON : 本機の音量を 0 (無音) にする。

MUTING OFF : 本機の音量は、通常のまま変わらない。

- ナビミュートがはたらいているときは、文字表示部に“MUTING”と表示します。

リムーバブルフェイスについて

本機の操作パネルは、取りはずすことができます。 リムーバブルフェイス

警告



禁止

運転者は走行中に操作をしない

走行中に操作をすると、前方不注意による交通事故の原因になります。操作は安全な場所に停車して行ってください。

注意

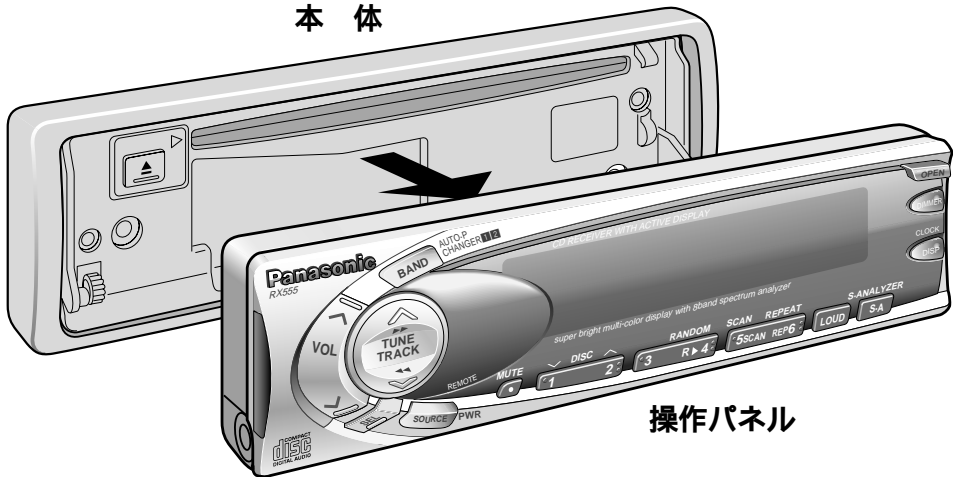


禁止

可動部に手・指や異物を入れない

可動部に手・指や異物を入れると、けがや故障の原因になります。

本 体

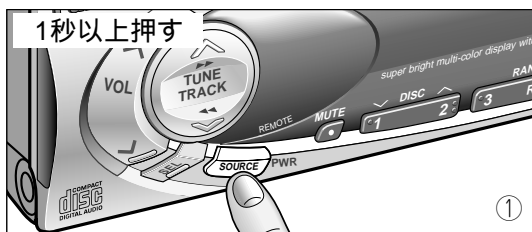


操作パネル

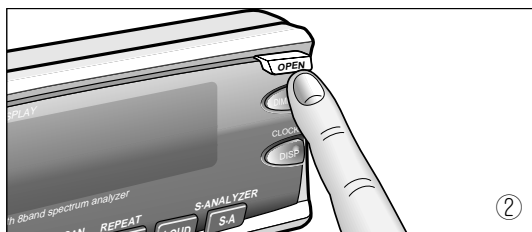
お願い

- 操作パネルは防水ではありません。故障の原因になりますので、水をかけたり、湿気の多いところに置かないでください。
- 操作パネルは、気温が上がるダッシュボードやその周辺には置かないでください。
- 操作パネル側および本体側の接点には触らないでください。電気的な接触不良を引き起こします。
- 操作パネル側および本体側の接点に汚れや他の異物がついたときは、清潔な乾いた布で拭き取ってください。
- 開いた操作パネルに無理な力をかけたり、物を置かないでください。

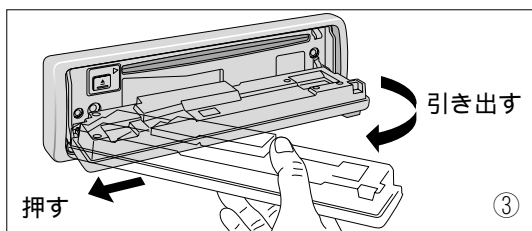
操作パネルの取りはずしかた



- ① 電源を切る
PWR ボタンを1秒以上押す。



- ② 操作パネルを開く
操作パネルの OPEN ボタン を押す。



- ③ 操作パネルを取りはずす
操作パネルを左側に押しながらずらし，手前に引く。

お願い

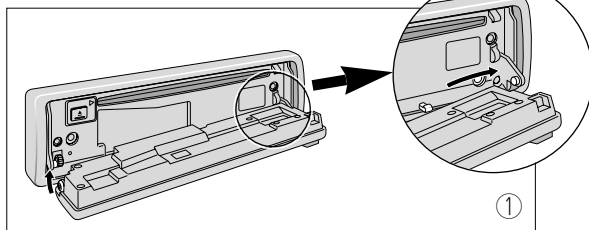
操作パネルを取りはずす前に，必ず電源を切ってください。

お知らせ

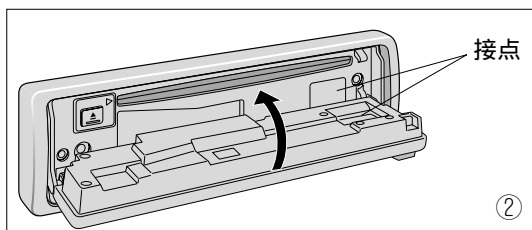
操作パネルを取りはずしているときは，操作できません。

操作パネルの取り付けかた

拡大図



- ① 操作パネルを本体にはめる
操作パネルの右端のくぼみを本体の右端にある突起部と合わせてから，操作パネルの左端のくぼみを突起部にはめ込む。



- ② 操作パネルを閉じる
操作パネルを押し上げて，戻す。

お手入れのしかた

本機の清掃について

- 乾いた柔らかい布で拭いてください。ベンジン、シンナー類を使うと、ケースや塗装が変質しますので、避けてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。



禁止



お願い

本機内に水が入ると故障の原因になりますので、洗車や雨のときに水がかからないようご注意ください。

CD (コンパクトディスク) の取り扱い



本機に使用できるコンパクトディスクは左のマークが入っているものに限ります。

CDの持ち方



お願い

必ずディスクのセンターホールと外周部分を持ってください。

取り扱い上のお願

- CDの汚れやゴミ・キズ・そりなどが、音とびなどの誤動作の原因になる場合があります。特にケースからの出し入れにご注意ください。
- ラベル面に紙などを貼ったり、傷をつけたりしないでください。
- CDは曲げないでください。

保管上のお願

- CDを長時間使用しないときは、汚れやゴミ・キズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。
- 次のような場所に置くことは避けてください。
 - 1) 長時間直射日光の当たる場所。
 - 2) 湿気やゴミ・ほこりの多い場所。
 - 3) 暖房器具の熱が当たる場所。
 - 4) 車のシート、ダッシュボードの上。

新しいCDの使用上のお願

新しいディスクには、ディスクのセンターホールや外周にバリ(右図参照)が残っている場合があります。このようなディスクをご使用になると、ディスクが正しくセットされず、動作しないことがありますので、バリを細い棒状のもの(たとえばボールペンなど)で取り除いてからお使いください。



禁止



ディスク面は回転する方向にふかないでください。

ディスク面に触れないでください。



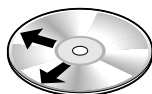
ベンジン、アナログ式レコード盤クリーナー、静電防止剤はCDを傷めるのでクリーニングに使用しないでください。



CDは曲げないでください。

CDのクリーニング

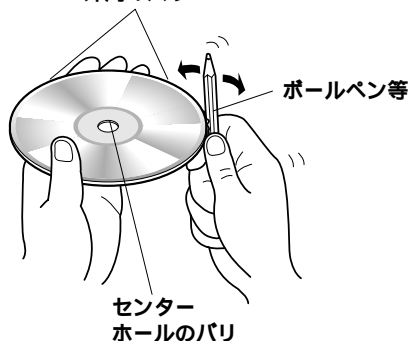
CDに汚れやゴミがついたときは、水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭いてください。



お願い

ディスク面を拭くときは、必ず内側から外側方向に拭いてください。

外周のバリ



センターホールのバリ

ボールペン等

故障についてのお願い

万一異常(ヒューズの溶断など)が起りましたら、必ずお買い上げの販売店またはお近くの「お客様ご相談窓口」(別紙参照)に修理をご依頼ください。ご自身でヒューズの取り替えや修理をされますと、思わぬことで故障の範囲を大きくすることがありますので、特にご注意ください。

⚠ 注意

故障や異常のまま使用しない



禁止

音が出ない、煙が出る、変な匂いがする等の異常な状態で使用すると発火の原因になります。直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

分解や改造はしない



分解禁止

本機を分解したり改造すると、発煙・発火の原因になります。

故障と思われる前に

電源

症 状	原 因	処 置	参照ページ
電源が入らない。	車のエンジンスイッチが入っていない。	車のエンジンスイッチを“ACC”または“ON”にしてください。	10
	各コードが正しく接続されていない。	各コードを正しく接続してください。	39～41
	バッテリー電源コードが正しく接続されていない。	バッテリー電源コードを、常時通電している端子に接続してください。	39～41
	アクセサリ電源コードが正しく接続されていない。	アクセサリ電源コードを、車のACC電源へ接続してください。	39～41
	ヒューズが切れている。	“故障についてのお願い”の項をご参照のうえ、所定容量のヒューズと交換してください。	35

共通

症 状	原 因	処 置	参照ページ
音が出ない。	車のエンジンスイッチが入っていない。	車のエンジンスイッチを“ACC”または“ON”にしてください。	10
	電源が“ON”になっていない。	PWR ボタンを押して、電源を“ON”にしてから、音量を調整してください。	10
	音量が下がっている。	音量を上げてください。	12
	各コードが正しく接続されていない。	各コードを正しく接続してください。	39～41

必要なときに

故障と思われる前に (つづき)

共通 (つづき)

症 状	原 因	処 置	参照ページ
音が出ない。	バッテリー電源コードが正しく接続されていない。	バッテリー電源コードを、常時通電している端子に接続してください。	39 ~ 41
	アクセサリ電源コードが正しく接続されていない。	アクセサリ電源コードを、車のACC電源へ接続してください。	39 ~ 41
	アースコードが正しく接続されていない。	アースコードを、車体の金属部へ接続してください。	39 ~ 41
	スピーカーコードが正しく接続されていない。	スピーカーコードを正しく接続してください。	39 ~ 41
	ナビミュートコードが正しく接続されていない。(MUTINGと表示されている)	ナビミュートコードを正しく接続してください。	39 ~ 41
	結露している。	しばらく放置してからご使用ください。	
左右前後のいずれかの音が出ない。	左右前後のバランス調整が片方に寄っている。	BALANCE, FADERを適切に調整してください。	13
ボタン操作ができない。	デモモードになっている。	デモモードを“OFF”してから操作してください。	10
	ナビミュートコードが正しく接続されていない。(MUTINGと表示されている)	ナビミュートコードを正しく接続してください。	39 ~ 41
	ナビミュートがはたらいている。	ナビミュート中でないときに、操作してください。	31

時計

症 状	原 因	処 置	参照ページ
時計が調整できない。	電源が“ON”になっていない。	PWR ボタンを押して、電源を“ON”にしてから調整してください。	10

ラジオ

症 状	原 因	処 置	参照ページ
FMステレオ放送, モノラル放送ともノイズが多い。	放送局が遠かったり, 放送電波が弱い。	電波の強い他の放送局を選局してください。	17
プリセットしたはずのメモリーが, 解除されている。	バッテリー電源コードが正しく接続されていない。	バッテリー電源コードを、常時通電している端子に接続してください。	39 ~ 41
	バッテリー電源コードのヒューズが切れている。	“故障についてのお願い”の項をご参照のうえ, 所定容量のヒューズと交換してください。	35

CD

症 状	原 因	処 置	参照ページ
CDが入らない。	すでに1枚入っていて、2枚目を入れようとしている。	イジェクトしてから、次の1枚を入れてください。	21
CDがイジェクトしない。	<ul style="list-style-type: none"> ● CDの不良。 ● メカの不良。 	操作パネルを開けて、▲ ボタンを押してください。正常に戻らない場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。	23 / 45
CDを挿入しても音が出ない。	CDが裏返し。	ラベル面を上側にして、入れてください。	21
	CDが汚れている。	“CDのクリーニング”の項をご参照のうえ、CDのクリーニングをしてください。	34
CDの音がとぶ。 音質が悪い。	CDが汚れている。	“CDのクリーニング”の項をご参照のうえ、CDのクリーニングをしてください。	34
	取り付け角度が30°を超えている。	取り付け角度を30°以内に調整してください。	42
振動により音がとぶ。	取り付けかたが不安定。	“取り付けのしかた”を参考にして、本機と取り付け金具などをしっかり固定してください。	42～43

リモコン

症 状	原 因	処 置	参照ページ
ボタンを押しても動作しない。	電池の極性(+)(-)が逆になっている。	電池を正しく入れてください。	6
	電池が消耗している。	電池を交換してください。	6
	リモコンの方向が正しくない。	操作パネルのREMOTE(リモコン受光部)に向けて操作してください。	7

故障と思われる前に (つづき)

CD使用時のエラー表示

ディスプレイ表示	原因	動作	処置
CD - E1 -	ディスクが汚れている、または裏返しになっている。	自動的にディスクがイジェクトされる。	ディスクを確認してください。
CD - E2 -	ディスクに傷がついている。		
CD - E3 -	何らかの原因でセットが動作しない。	—	操作パネルを開けて、▲ ボタンを押してください。 正常に戻らない場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「お客様ご相談窓口」に修理依頼をしてください。
PLEASE EJ	イジェクト動作が完了していない状態のとき、CDの演奏を始めようとした。	—	操作パネルを開けて、▲ ボタンを押してください。

チェンジャー使用時のエラー表示

ディスプレイ表示	原因	動作	処置
CDC E1 MDC E1	<ul style="list-style-type: none"> ● ディスクが汚れている、または裏返しになっている。 ● データ用MDまたはブランクMDを再生した。 	自動的に次のディスクに移動する。	(マガジンを) イジェクトして、ディスクを確認してください。
CDC E2 MDC E2	ディスクに傷がついている。		
CDC E3 MDC E3	何らかの原因でセットが動作しない。	—	チェンジャーの ▲ ボタンを押してください。 動作しないときは、チェンジャーのリセットスイッチを押してください。 それでも正常に戻らない場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「お客様ご相談窓口」に修理依頼をしてください。
NO DISC	マガジンの中に、ディスクが1枚も入っていない。	—	マガジンの中に、ディスクを入れてください。

お知らせ

- E1, E2の前に表示されている数字は、エラーとなっているディスク番号です。
- チェンジャーによって、表示内容および対応操作が一部異なります (チェンジャー側の仕様の違いによる)。詳細は、ご使用のチェンジャーの取扱説明書をご参照ください。

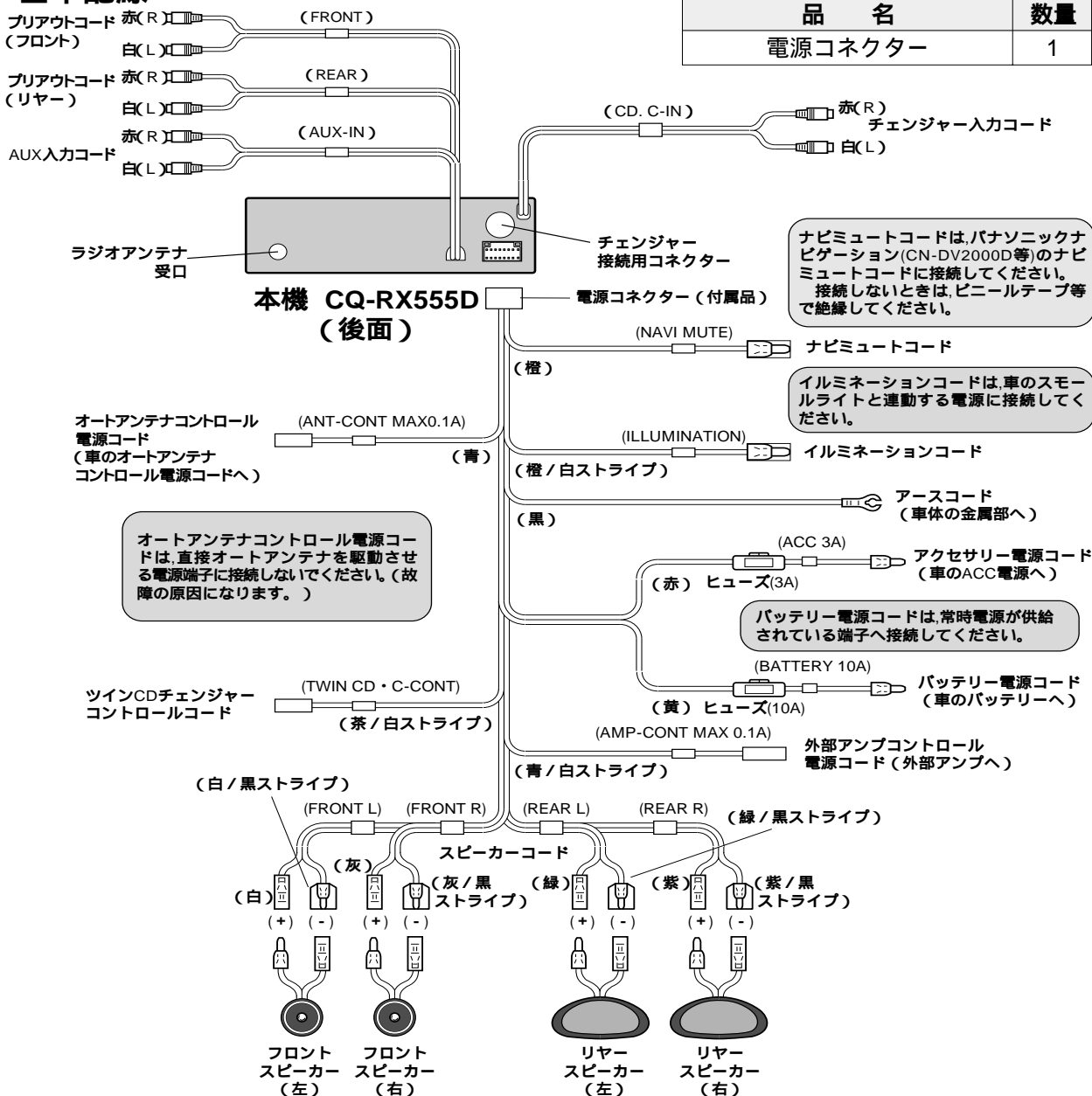
配線のしかた

配線の前に

- 本機はDC12V⊖アース車専用です。
- 配線作業中のショート事故防止のため、バッテリーのマイナス端子をはずしておいてください。
- 配線については、各機器の取扱説明書をよくお読みください。
- スピーカーは各種とりそろえておりますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

ドライブコンピューターやナビゲーションコンピューターが取り付けられている車では、バッテリーの端子をはずすとこれらのコンピューターのメモリーが消えてしまうことがありますので、ご注意ください。

基本配線



使用する付属品

品名	数量
電源コネクタ	1

ナビミュートコードは、パナソニックナビゲーション(CN-DV2000D等)のナビミュートコードに接続してください。接続しないときは、ビニールテープ等で絶縁してください。

イルミネーションコードは、車のモールライトと連動する電源に接続してください。

オートアンテナコントロール電源コードは、直接オートアンテナを駆動させる電源端子に接続しないでください。(故障の原因になります。)

バッテリー電源コードは、常時電源が供給されている端子へ接続してください。


2スピーカーで使用する場合：使用していないスピーカー出力コードは無接続のままアースに接触しないように、ビニールテープ等で絶縁してください。

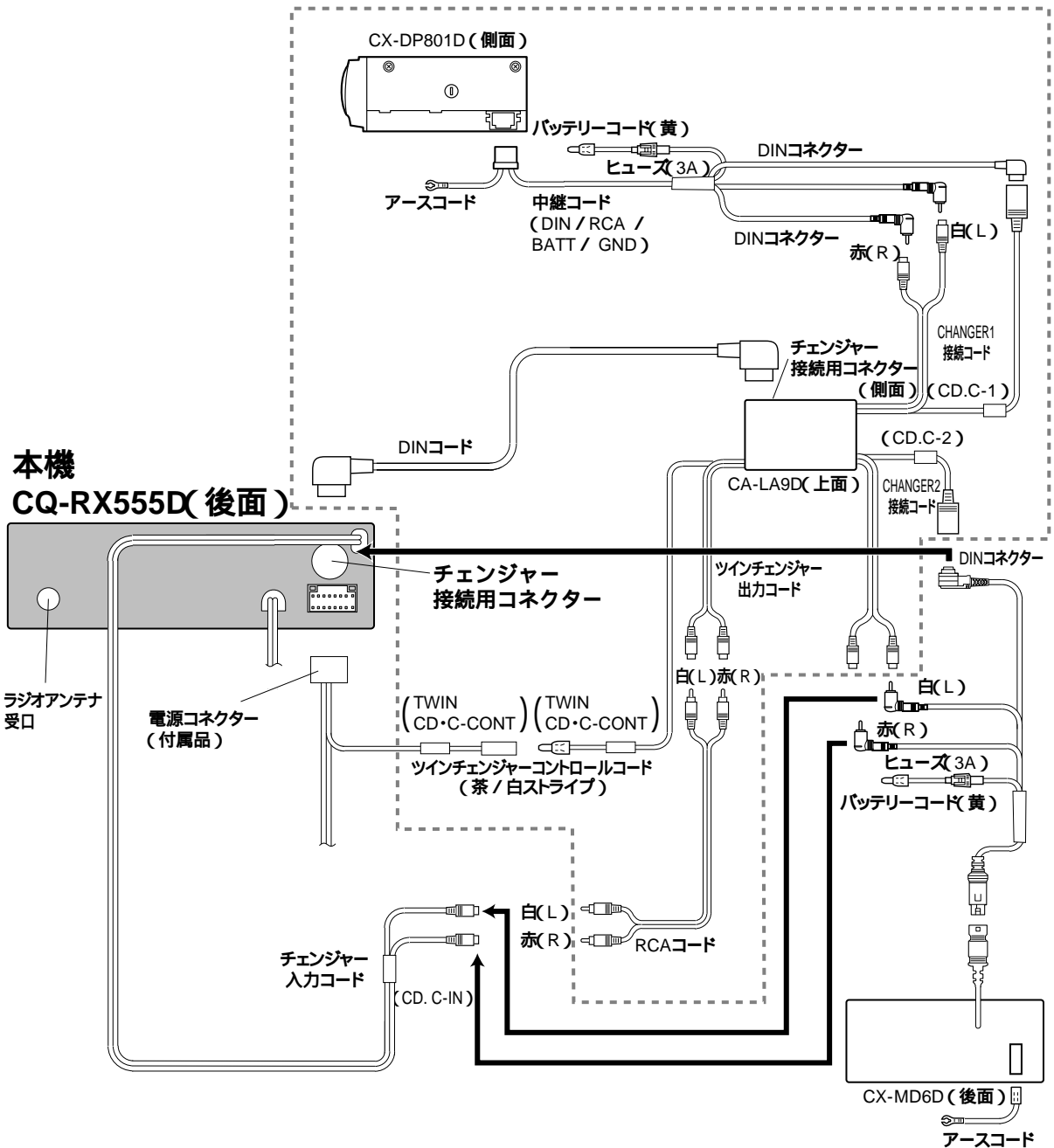
必要ときに

配線のしかた (つづき)

システムアップ1：チェンジャーを接続する

例) CDチェンジャー (CX-DP801D), MDチェンジャー (CX-MD6D) との組み合わせ

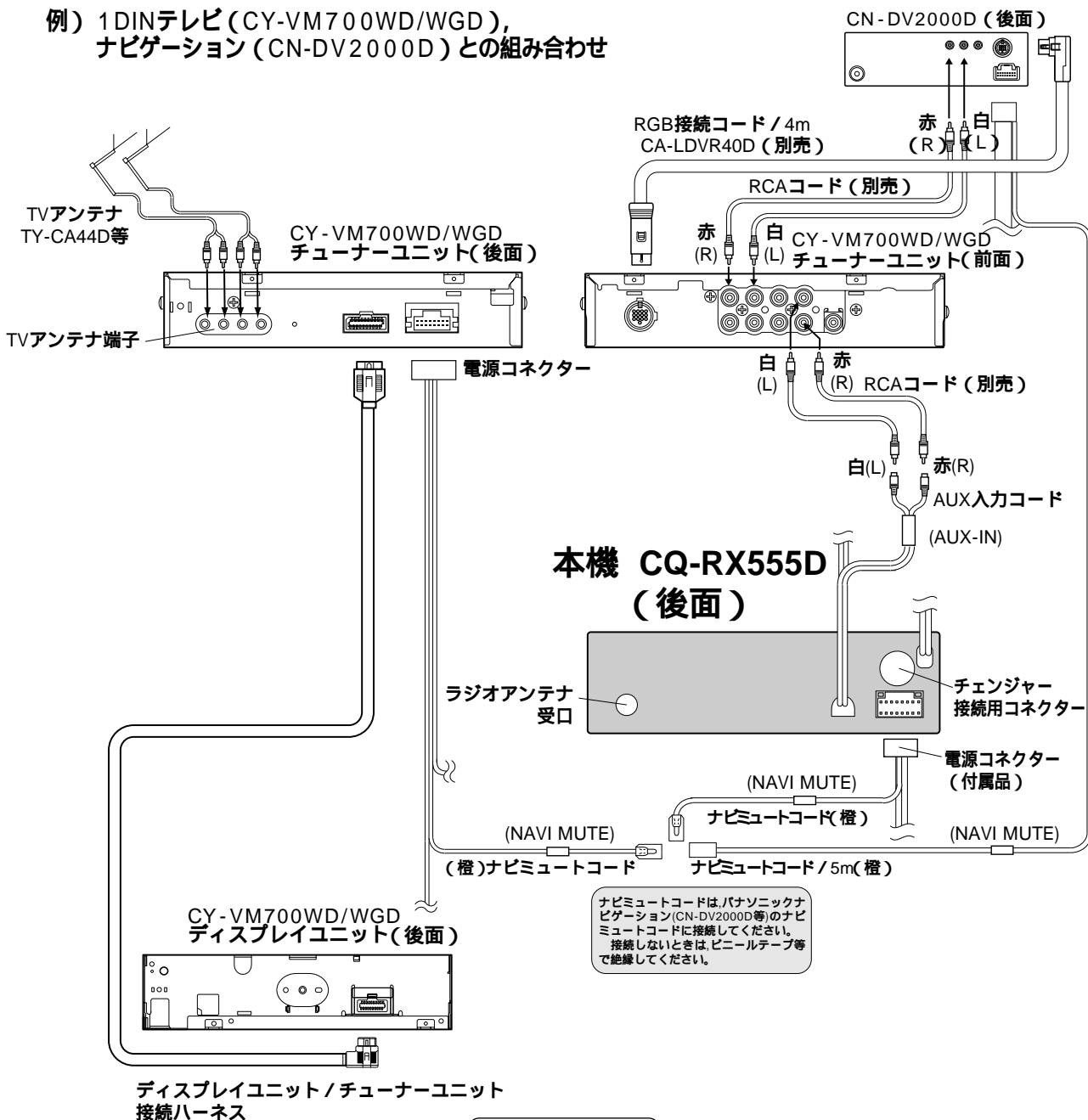
- チェンジャーを2台接続する場合は、 の枠内のように接続します。
ツインチェンジャーコントロールユニット (CA-LA9D) が必要です。
- 1台の場合は、太線 (←) のように接続します。



必要なきに

システムアップ2：1DINテレビとナビゲーションを接続する

例) 1DINテレビ (CY-VM700WD/WGD),
ナビゲーション (CN-DV2000D) との組み合わせ



⚠ 注意

取り付け，配線は専門技術者に依頼する



本機の取り付け，配線には専門技術と経験が必要です。安全のため，お買い上げの販売店に依頼してください。

決められたヒューズを使用する



ヒューズ交換は必ず表示された規定のヒューズをご使用ください。規定以外のヒューズを使用すると，発煙・発火の原因になります。

必要なときに

取り付けのしかた

- 本機はDC12V⊖アース車専用です。
- 取り付けには、車両で使用されているブラケットをご使用ください。
- 本機は、上段に取り付けてください。ただし、1DIN テレビと組み合わせる場合には、下段へ取り付けてください。

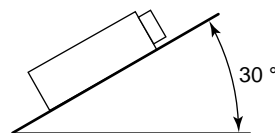
取り付け用付属品

添付の袋には、右表の取り付け用部品が入っております。よくお確かめください。

番号	品名	数量
①	座金付きねじ(5×8 mm)	4
②	皿小ねじ(5×8 mm)	4
③	スペーサー	2
④	両面テープ	2

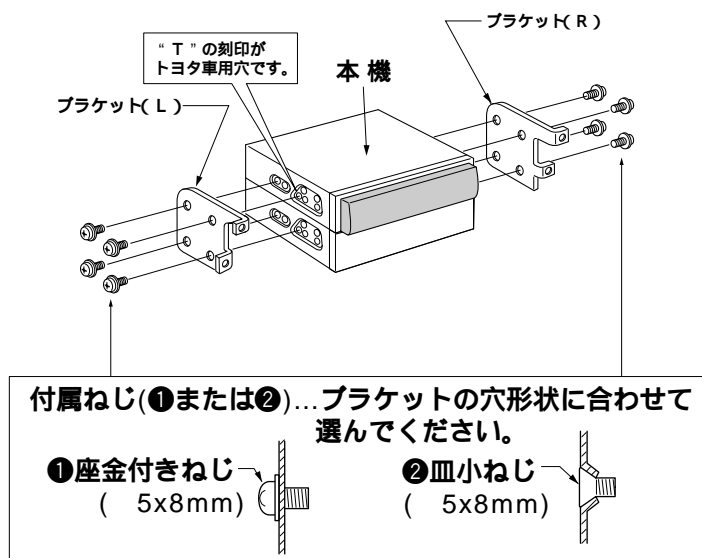
取り付けのお願い

本機の性能を十分に発揮するために、水平に対して30度以内の角度で取り付けてください。



トヨタ車に取り付ける場合 (DINサイズ採用車)

1. 車両からカーラジオ、小物入れを取りはずし、それらを止めているブラケットを取りはずします。
2. 付属のねじ①または②を使用して、本機にブラケットを取り付けます。
3. 本機を車両に取り付けます。



- 年式、車種、グレードにより、専用キット(別売)が必要な場合がありますので、別途販売店にご相談ください。
- なお、車両側との配線が容易にできる専用の中継コード(別売)が準備されておりますので、販売店にご相談のうえ、お買い上げください。

日産車，本田車，三菱車に取り付ける場合（DINサイズ採用車）

- 上記メーカーのDINサイズ採用車には，メーカー別の標準取り付けキット（別売）が準備されておりますので，別途販売店にご相談ください。
- なお，年式，車種，グレードにより専用キット（別売）が必要な場合もありますので，販売店にご相談のうえ，お買い上げください。

上記以外の車に取り付ける場合

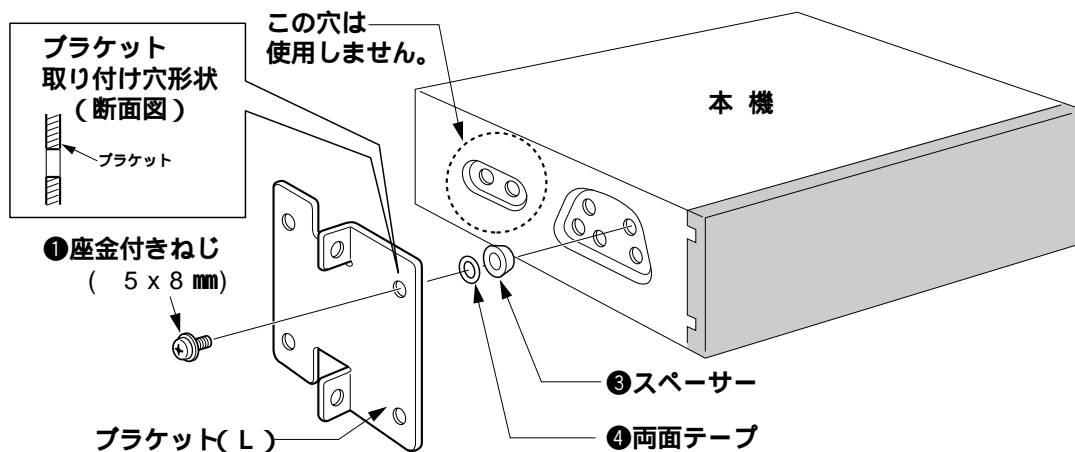
汎用（別売）または車種別に専用キット（別売）が準備されておりますので，別途販売店にご相談ください。

お知らせ

DINサイズ採用車とは，オーディオスペースに通称セット幅180mm，高さ50mmサイズが搭載できる車です。

スペーサーについて

車両のブラケット取り付け穴形状が下図のような場合に使用します。下図をご参照のうえ，正しく取り付けてください。



⚠ 注意



取り付け，配線は専門技術者に依頼する

本機の取り付け，配線には専門技術と経験が必要です。安全のため，お買い上げの販売店に依頼してください。

仕様

共通

電源電圧	: DC 12 V (試験電圧14.4 V) ⊖アース
消費電流	: 8.5 A以下 (CD動作定格出力時)
定格出力	: 16 W × 4 CH (1 kHz, 1%, 4)
最大出力	: 40 W × 4 CH
適合スピーカーインピーダンス	: 4
音声入力インピーダンス	: 10 k
音声入力感度	: 200 mV (AUX IN)
プリアウト出力電圧	: 600 mV
プリアウト出力インピーダンス	: 600
外形寸法	: 幅 178 × 高さ 50 × 奥行き 150 (mm)
質量	: 1.5 kg

チューナー (ラジオ) 部

FMチューナー部

受信周波数範囲	: 76.0 MHz ~ 89.9 MHz
実用感度	: 12 dBf
全高調波ひずみ率 (モノ)	: 0.3 % (1 kHz)
聴感補正SN比 (モノ)	: 70 dB
周波数特性	: 20 Hz ~ 15 kHz ± 3 dB
分離度	: 42 dB (1 kHz)
実効選択度	: 75 dB

AMチューナー部

受信周波数範囲	: 522 kHz ~ 1 629 kHz
実用感度 (S/N 20dB)	: 27 dB/μV
イメージ妨害比	: 65 dB

CDプレーヤー部

周波数特性	: 5 Hz ~ 20 kHz
信号対雑音比	: 90 dB (IHF, A)
ワウ・フラッタ	: 測定限界以下

製品仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

アフターサービスについて

保証書（別に添付してあります。）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと大切に保存してください。

保証期間 - お買い上げ日から 1 年間

修理を依頼されるとき

“故障と思われる前に”の項に従って調べていただき、直らない場合には必ず電源を切ってから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

● 保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが製品に保証書を添えてご持参ください。

お買い上げの販売店にご依頼にならない場合には、お近くの「お客様ご相談窓口」（別紙参照）にご連絡ください。

● 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。販売店にご依頼にならない場合には、お近くの「お客様ご相談窓口」（別紙参照）にご連絡ください。

補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後、最低 6 年間保有しております。

アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または、お近くの「お客様ご相談窓口」（別紙参照）にお問い合わせください。

便利メモ（おぼえのため，記入されると便利です）

お買い上げ日	年 月 日	品番	CQ-RX555D/SD
販売店名	☎ () -		
お客様ご相談窓口	☎ () -		

松下電器産業株式会社

松下通信工業株式会社 カーシステム事業部

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地

☎ (045) 932 1231 (大代表)

YEFM282937A

B0998-1099